

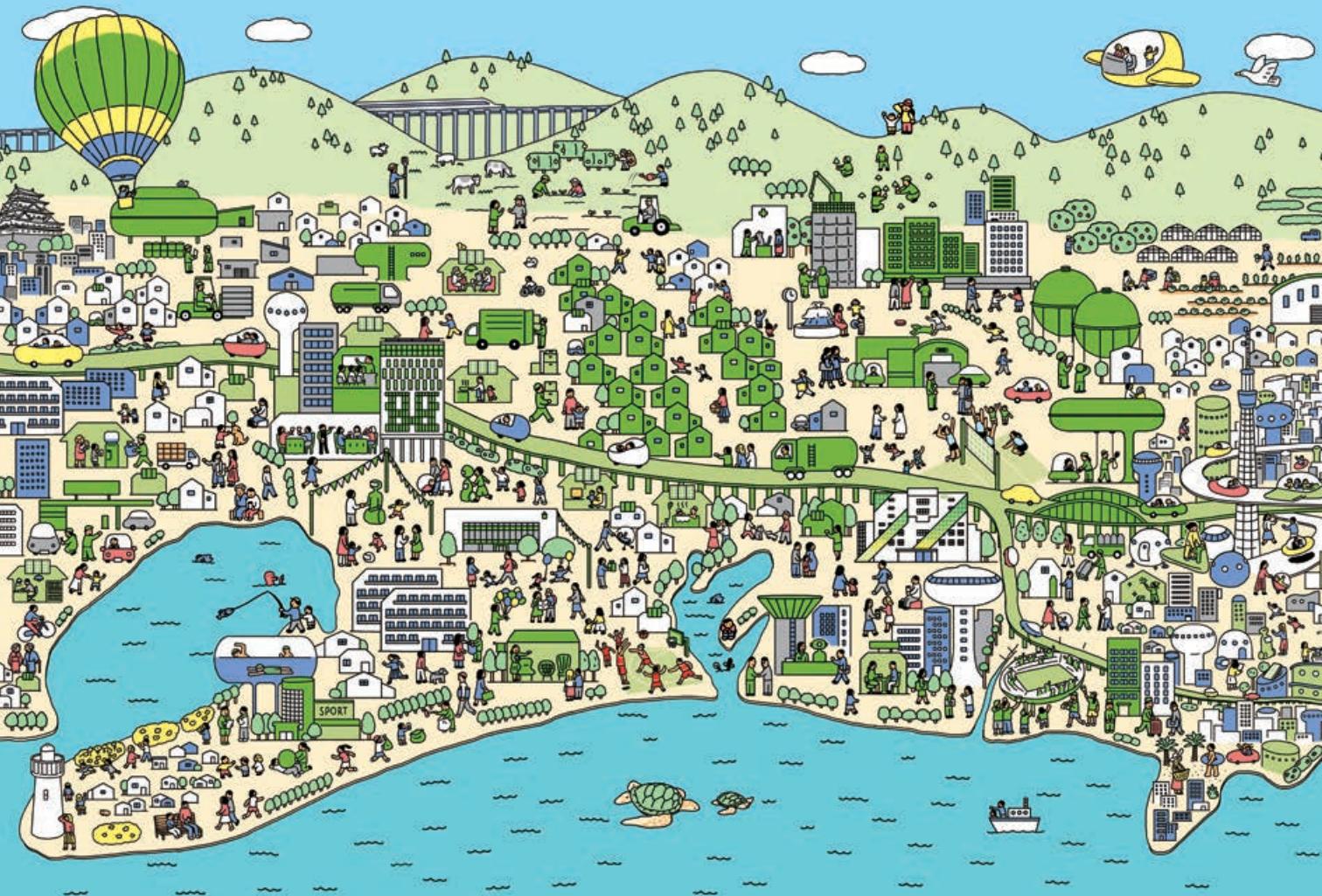
第21期
中

株主通信

生活にフイックオリティ

sala

2021年12月1日から2022年5月31日まで



証券コード: 2734

株式会社サーラコーポレーション

私のまちにSALA、暮らしとともにSALA

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より当社グループにご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。また、当社は、2022年5月1日に設立20周年を迎えました。これもひとえに株主の皆さまのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 兼
グループ代表・CEO

神野 昌郎

中間期業績ハイライト

当社グループの第21期中間期(2021年12月1日～2022年5月31日)の概況は、以下のとおりです。

当中間期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症防止対策と社会経済活動の活性化の両立に向けた取組みが進む一方、ウクライナ情勢等の影響により原材料価格が高騰しインフレが進むなど、景気の先行きは不透明感が増しました。

サーラグループにおきましては、2020年11月期を初年度とする第4次中期経営計画における重点課題である「暮らしのSALAの新展開」「SALAの浸透」「変革とチャレンジ」への取組みに注力しました。同計画最終年度となる当期は、仕上げの一年として、サーラグループ一丸となって各施策を推進しております。

当中間期におきましては、エネルギー&ソリューションズ事業のサーラエナジー(株)は、豊橋市が保有する一部の施設を対象に太陽光発電設備等の設置から運用、保守管理までを一貫して受託する取組みを開始し

ました。※1

また、2021年12月に設立した新会社「(株)エムキャンパス」は、地域コミュニティの活性化に向けて、愛知県や豊橋市などの行政機関及び企業、大学などと連携を図り、社会人に向けた学びのプログラムの提供や起業家支援などに取り組みました。※2 (※1、2いずれも詳細は、8頁を参照)

経営成績につきましては、収益認識会計基準等の適用に伴い従来の会計処理方法と比較して7,282百万円の減収要因があるなかで、エネルギー&ソリューションズ事業及びハウジング事業

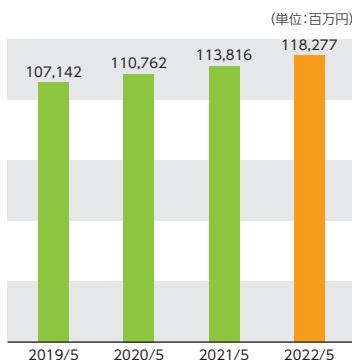
などが増収となったことから、売上高は前年同期比3.9%増の118,277百万円となりました。利益面はエネルギー&ソリューションズ事業及びハウジング事業は増益となりましたが、エンジニアリング&メンテナンス事業などが減益となったことから、営業利益は前年同期比1.0%減の6,243百万円となりました。一方、経常利益は為替予約に係るデリバティブ評価益が増加したため前年同期比1.3%増の7,030百万円となりました。この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比0.8%増の4,801百万円となりました。

売上高

118,277百万円

(前年同期比3.9%増)

過去最高

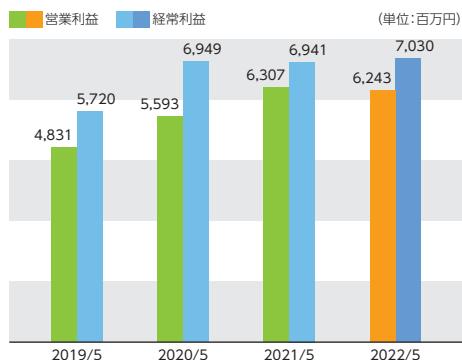


営業利益

6,243百万円

(前年同期比1.0%減)

過去最高

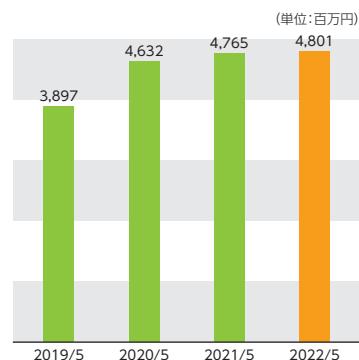


経常利益

7,030百万円

(前年同期比1.3%増)

過去最高



親会社株主に帰属する四半期純利益

4,801百万円

(前年同期比0.8%増)

過去最高

通期連結業績の見通し

通期(2022年11月期)連結業績予想は、2022年1月12日に公表した内容から変更はありません。
収益認識会計基準等の適用に伴い、売上高は減少する計画となっていますが、営業利益は計画を達成しますと過去最高となる見込みです。

● 売上高

(単位:百万円)



※2022年11月期(計画)は、「収益認識に関する会計基準」等が適用されることにより、売上高は減少する計画となっています。

● 営業利益・経常利益

(単位:百万円)



※2022年11月期(計画)には為替予約に係るデリバティブ評価損益の影響(2021年11月期は、デリバティブ評価益629百万円を計上)を織り込んでいないため、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は減少する計画となっています。

● 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



配当について

当期の中間配当の金額は、2022年1月12日に公表した配当予想のとおり**1株当たり11円**と決定いたしました。

また、期末配当につきましては、同年7月6日開催の取締役会において、会社設立20周年を記念して**1株当たり2円の記念配当**を実施することを決議し、期末配当予想の修正を行っております。

当期期末の普通配当の金額は、上記「通期連結業績の見通し」のとおり推移しますと、配当の基本方針に基づき12円となります。従いまして、修正後の期末配当予想は、普通配当12円に記念配当2円を加えた**14円**となります。これにより、**年間配当金は25円となり、前期比2円の増配**となる予定です。

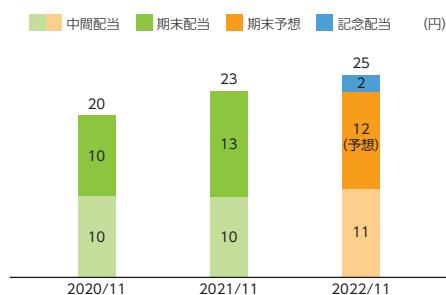
中間配当金

11円

(前年同期比+1円)

配当基本方針

為替予約に係るデリバティブ評価損益の影響を除く連結配当性向30%を目標として配当を行います。



事業セグメント別の概況

エネルギー&ソリューションズ事業



地域の総合エネルギー事業者として、暮らしとエネルギーに関する最適なサービスを提供



売上高 **59,723**百万円
(前年同期比 **14.2%増**)

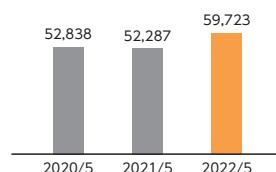
営業利益 **4,519**百万円
(前年同期比 **9.2%増**)

業績の概要

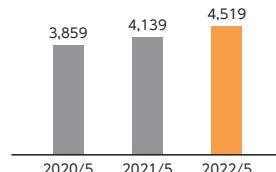
- 原料費調整制度に基づき都市ガス販売価格を上方調整するとともに、原料価格の上昇に伴いLPガス販売価格を改定したため、売上高は増加しました。
- 都市ガスの売上総利益が増加したことから営業利益は増加しました。
- ◆ 地域のカーボンニュートラル実現に向けて、グリーンリフォームの提案や、取引先工場などに対して設備の省エネを最適化するカーボンニュートラル診断などに取り組みます。

下期の取組み

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



エンジニアリング&メンテナンス事業



お客さまとの新たな関係づくりと企業体質の強化による持続的な成長



売上高 **15,749**百万円
(前年同期比 **9.4%減**)

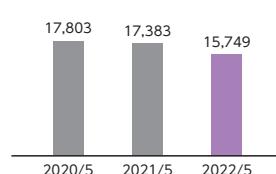
営業利益 **1,409**百万円
(前年同期比 **18.8%減**)

業績の概要

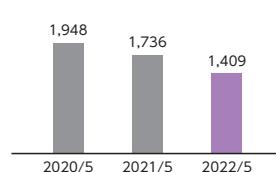
- 設備工事及び土木部門において完成工事が減少したため、売上高は減少しました。
- 各部門において工程管理を徹底し売上原価の低減に努めたものの、設備工事部門及び建築部門において完成工事粗利益が減少したため、営業利益は減少しました。
- ◆ 設計、施工、アフターメンテナンスをワンストップで提供することができる強みを活かし、お客さま接点の強化を図るとともに、グループ内各社と連携した取引拡大を目指します。

下期の取組み

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



ハウジング事業



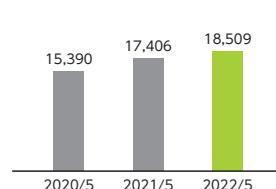
既存事業の収益性向上と
住宅ストック事業の基盤づくり



売上高 **18,509** 百万円
(前年同期比 **6.3%増**)

営業利益 **211** 百万円
(前年同期比 **151.5%増**)

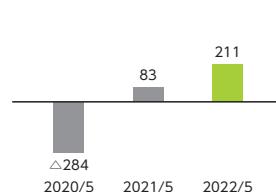
売上高推移 (百万円)



業績の
概要

- 住宅販売部門は注文住宅、分譲住宅ともに販売棟数が増加しました。
- 住宅部資材加工・販売部門は、既存取引先を中心に取引拡大に努めたことにより受注が増加しました。

営業利益推移 (百万円)



下期の
取組み

- ◆ 2022年7月プレオープン予定のLCCM(ライフサイクルカーボンマイナス)仕様の宿泊体験型モデルハウス(お泊まりハウス)の利用促進などにより、住まい分野におけるカーボンニュートラルを推進します。

カーライフサポート事業



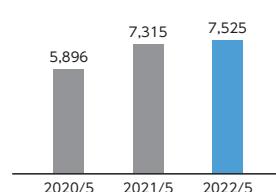
お客さま満足度トップクラスの
自動車ディーラーへと成長



売上高 **7,525** 百万円
(前年同期比 **2.9%増**)

営業利益 **5** 百万円
(前年同期比 **93.2%減**)

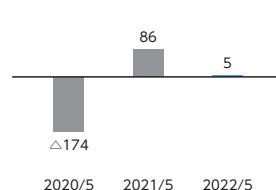
売上高推移 (百万円)



業績の
概要

- フォルクスワーゲン、アウディとともに半導体不足等により生産台数が減少した影響を受け、新車販売台数は減少しました。一方で、中古車販売に注力したことにより中古車販売台数が増加し、売上高は増加しました。
- 販売促進費など販売費及び一般管理費が増加したことから、営業利益は減少しました。

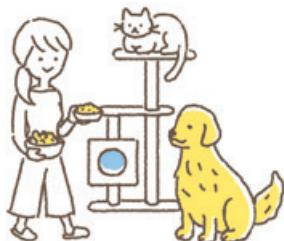
営業利益推移 (百万円)



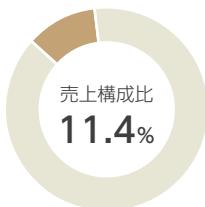
下期の
取組み

- ◆ お客さまにとって最適な提案を行い、お客さま満足度向上につなげるため、新車販売、中古車販売及びサービスの各部門間の連携強化に引き続き取り組みます。

■ アニマルヘルスケア事業



事業規模の拡大と事業効率の
良い仕組みを構築



売上高

13,512百万円
(前年同期比 **14.0%減**)

営業利益

514百万円
(前年同期比 **3.1%減**)

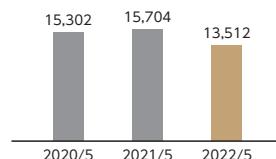
業績の
概要

- 畜産部門において飼料価格の高騰などが影響し、動物用医薬品等の受注が減少しました。また、収益認識会計基準等の適用に伴い2,186百万円の減収要因を含むため、売上高は減少しました。
- 利益面は、販売費及び一般管理費の圧縮に努めましたが、営業利益は減少しました。

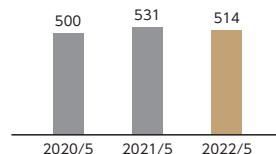
下期の
取組み

- ◆ (株)アスコは、2022年12月に実施を予定する子会社2社の統合に向けた準備を進めるとともに、オンラインツールを活用したお客さまへの提案力強化を図ります。

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



■ プロパティ事業



豊かな暮らしの提供と魅力ある
まちづくりをサポート



売上高

2,064百万円
(前年同期比 **9.6%増**)

営業利益

△188百万円
(前年同期は営業損失
250百万円)

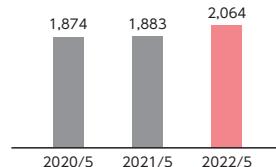
業績の
概要

- 不動産管理等を担う資産マネジメント部門において、取扱い物件の増加により資産管理収入が増加するなど堅調に推移したため、売上高は増加しました。
- ホスピタリティ部門において宴会やプライダル、レストランなどの利用客数の減少が続いたため営業損失を計上しました。

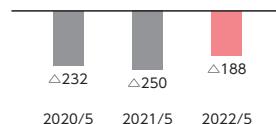
下期の
取組み

- ◆ 2024年に完成を予定する「emCAMPUS WEST(エムキャンパス ウェスト)」のマンション及び商業エリアの設計を進めるとともに、全体の事業計画策定に取り組みます。

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



連結決算の概況

連結貸借対照表(要旨)

[単位:百万円]

科目	当中間期末 2022年5月31日	前期末 2021年11月30日
資産の部		
流動資産	80,247	81,487
固定資産	104,688	105,994
有形固定資産	81,950	82,923
無形固定資産	1,488	1,488
投資その他の資産	21,249	21,583
資産合計	184,935	187,481
負債の部		
流動負債	59,731	64,407
固定負債	53,478	56,374
負債合計	113,210	120,782

[単位:百万円]

科目	当中間期末 2022年5月31日	前期末 2021年11月30日
純資産の部		
株主資本	69,738	65,074
資本金	8,025	8,025
資本剰余金	25,283	25,269
利益剰余金	37,909	33,365
自己株式	△1,479	△1,585
その他の包括利益累計額	641	351
その他有価証券評価差額金	550	441
繰延ヘッジ損益	552	356
退職給付に係る調整累計額	△461	△446
非支配株主持分	1,345	1,273
純資産合計	71,725	66,699
負債純資産合計	184,935	187,481

連結損益計算書(要旨)

[単位:百万円]

科目	当中間期 2021年12月1日～ 2022年5月31日	前中間期 2020年12月1日～ 2021年5月31日
売上高	118,277	113,816
売上原価	86,987	81,591
売上総利益	31,289	32,224
販売費及び一般管理費	25,045	25,917
営業利益	6,243	6,307
営業外収益	934	766
営業外費用	148	132
経常利益	7,030	6,941
特別利益	85	67
特別損失	32	80
税金等調整前四半期純利益	7,084	6,928
法人税、住民税及び事業税	1,804	1,444
法人税等調整額	370	586
四半期純利益	4,909	4,896
非支配株主に帰属する四半期純利益	107	131
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,801	4,765

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

[単位:百万円]

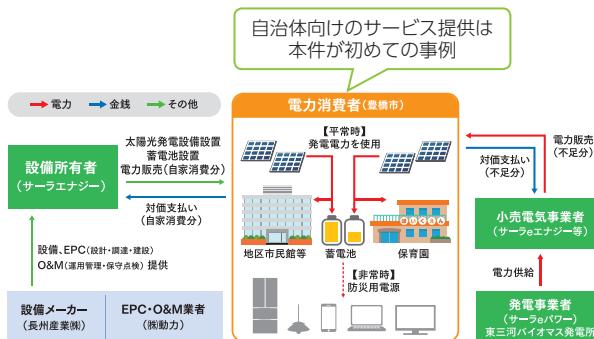
科目	当中間期 2021年12月1日～ 2022年5月31日	前中間期 2020年12月1日～ 2021年5月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,276	4,643
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,747	△2,133
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,809	△2,303
現金及び現金同等物の増減額	△280	206
現金及び現金同等物の期首残高	24,227	21,598
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,947	21,805

豊橋市と「市有施設への再生可能エネルギー等導入事業」の協定締結 ～サラーの総合力で「ゼロカーボンシティとよはし」の実現をサポート～

サラーエナジー(株)は、豊橋市が公募する「市有施設への再生可能エネルギー等導入事業」の契約候補者に選定され、2022年3月に豊橋市と協定を締結しました。同社は、地区市民館や保育園など15施設に対して、順次、太陽光発電設備と蓄電池を設置し、その運用及び保守管理を一貫して行います。

発電した電力は各施設で自家消費され、余剰分は蓄電池に貯めて夜間や雨天時のほか、災害による停電など非常時の電源として活用されます。なお、本事業では対象施設全体で約4割のCO₂排出量の削減効果が見込まれております。

サラーエナジー(株)は、グループの総合力を活かし、豊橋市のカーボンニュートラル推進をサポートするとともに、他の自治体にも同様の取組みを展開する予定です。



地域のつながりを生み出す新会社「(株)エムキャンパス」設立

豊橋駅前大通二丁目に開業した「emCAMPUS EAST(エムキャンパス イースト)」において、2021年12月に社会人向けの学びのプログラムや起業家支援などの事業を展開する新会社「(株)エムキャンパス」を設立しました。

同社は、「あそこに行けばこんな経験ができる」「こんなコミュニティに参加したい」という能動的な行動を喚起し、そこでしか体験できない多種多様なプログラム・講座・イベントの企画、運営に取り組んでいます。また、地域の活性化に向けて、エリア内外の企業や大学、人々が集まり、学びを通して新たな価値や「共創」を生み出すさまざまな企画を展開していきます。



株式会社エムキャンパスのメンバー

会社一覧 (2022年5月31日現在)

サーラグループは、当社、当社連結子会社38社及び非連結子会社7社で構成されています。

サーラグループ各社は、今後も共通の基本理念の下、互いに連携し、より一層お客さまの暮らしや地域社会に根ざした事業を展開していきます。

エネルギー&ソリューションズ事業

事業内容 都市ガス、LPガス、石油製品、高圧ガス及び関連機器の販売、電気供給事業、リフォーム、エネルギー輸送

事業エリア 愛知、静岡、岐阜、神奈川など1都11県

サーラエナジー(株)
サーラE&Lサポート(株)
(株)リビングサーラ

サーラE&L東三河(株)
サーラeエナジー(株)
サーラの水(株)

サーラE&L浜松(株)
サーラeパワー(株)
三河湾ガスターミナル(株)

サーラE&L名古屋(株)
グッドライフサーラ関東(株)
(株)日興

サーラE&L静岡(株)
サーラ物流(株)
神野オイルセンター(株)

※非連結子会社3社

エンジニアリング&メンテナンス事業

事業内容 設備事業、土木事業、建築事業、
情報通信事業、メンテナンス事業

事業エリア 愛知、静岡、東京、宮城

(株)中部
(株)鈴木組
テクノシステム(株)

神野建設(株)
(株)中部技術サービス
西遠コンクリート工業(株)

※非連結子会社4社

カーライフサポート事業

事業内容 フォルクスワーゲン8店舗・アウディ3店舗(正規ディーラー)、
車検・整備、オートリース

事業エリア 愛知、静岡、東京

サーラカーズジャパン(株)

プロパティ事業

事業内容 不動産事業、ホテル事業、飲食店事業、スポーツクラブ運営

事業エリア 愛知、静岡

中部ガス不動産(株)
(株)サーラホテル&レストランズ

サーラスポーツ(株)

ハウジング事業

事業内容 注文住宅の請負、分譲住宅の販売、
建築資材・住設機器等の販売

事業エリア 愛知、静岡、三重、神奈川

サーラ住宅(株)
太陽ハウジング(株)
サーラハウスサポート(株)

中部ホームサービス(株)
(株)宮下工務店
エコホームパネル(株)

アニマルヘルスケア事業

事業内容 ペット用医薬品・療食、動物用医薬品、畜産用機械設備、
小動物医療機器の販売

事業エリア 愛知、埼玉、広島、宮城など1道1都2府15県

(株)アスコ
大和医薬品工業(株)

(株)エイ・エム・アイ

その他の事業ほか

事業内容 割賦販売、リース及び保険代理店、情報処理、
人材育成及び能力開発のための事業、起業家支援 等

事業エリア 愛知、静岡

サーラフィナンシャルサービス(株) (株)サーラビジネスソリューションズ
(株)エムキャンパス 新協技研(株)

会社の概要及び株式の状況 (2022年5月31日現在)

商号	株式会社 サラコーポレーション	
設立	2002年5月1日	
本社所在地	豊橋市駅前大通一丁目55番地 サラタワー	
資本金	80億2,500万円	
証券取引所	東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場	
役員	代表取締役社長 兼 グループ代表・CEO	神野 吾郎
	代表取締役専務	松井 和彦
	取締役	鳥居 裕
	取締役	山口 信仁
	取締役	樽林 孝尚
	取締役	渡会 隆行
	社外取締役	一柳 良雄
	社外取締役	大久保和孝
	取締役(常勤監査等委員)	澤井 成人
	社外取締役(監査等委員)	村松奈緒美
	社外取締役(監査等委員)	安形 哲夫

従業員数 4,038名(連結)

発行可能株式総数 120,000,000 株

発行済株式総数 66,041,147 株
(自己株式11,471株を含む)

1単元の株式数 100 株

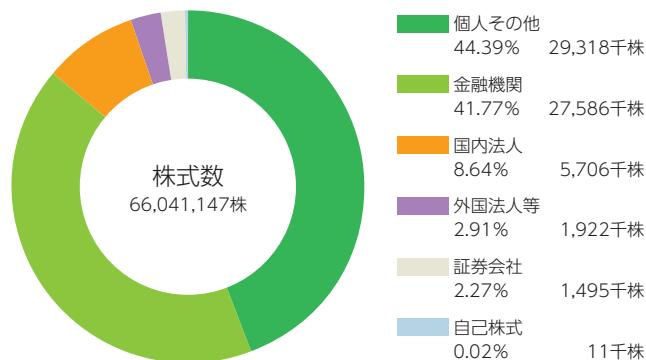
株主数 11,432 名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,348	8.10
サラコーポレーション従業員持株会	5,058	7.66
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,744	5.67
三井住友信託銀行株式会社	2,920	4.42
株式会社三菱UFJ銀行	2,592	3.92
サラエナジー共栄会	2,286	3.46
株式会社静岡銀行	2,180	3.30
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	1,632	2.47
株式会社三井住友銀行	1,414	2.14
神野吾郎	1,377	2.08

● 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

所有者別株式分布



ホームページのご案内



当社はホームページ内に投資家の方々を対象とした投資家向け情報のページを設けています。株主通信のバックナンバーや決算短信、配当金情報といった各種資料等をご覧いただけます。

▶ <https://www.sala.jp/ja/ir.html>

サラコーポレーション

検索



株主メモ

事業年度

12月1日～翌年11月30日

定時株主総会

毎年2月

基準日

定時株主総会の議決権・期末配当 11月30日
中間配当 5月31日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

 **0120-782-031**

取次窓口

三井住友信託銀行株式会社 全国本支店

公告方法

電子公告（当社ホームページに掲載します）

<https://www.sala.jp/>

ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

住所変更など各種事務手続きに関するお問い合わせ先

◎証券会社に口座を開設されている株主さまは、お取引のある証券会社にお問い合わせください。

◎証券会社に口座がないため特別口座で株式を保有されている株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社（下記お問い合わせ先）にお問い合わせください。

未払い配当金のお受け取りに関するお問い合わせ先

◎株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社（下記お問い合わせ先）にお申し出ください。

お問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社

 **0120-782-031**（通話料無料）

受付時間：土・日・休日・年末年始を除く午前9時～午後5時